

募集

障がい児スポーツ教室 指導員

【①体育館で行うスポーツの指導員
②水泳の指導員】

参加者が楽しく活動できるための補助、個々に合わせた指導、教室の企画運営等を行います(謝礼有り)。※教室の詳細はお問い合わせ下さい。

対福祉に理解のある20～65歳程度の方(指導経験は不問)

日土曜日の①午後3時～5時②午後2時～4時30分、月平均3回(全回参加できなくても可)

場①サン町田旭体育館②すみれ会館温水プール

内①種目はジョギング、トランポリン等

申電話で障がい福祉課へ。

問障がい福祉課 ☎724・2147 FAX 050・3101・1653

忠生公園

2019年度ボランティア

対1年間を通じて活動できる方

日観察会＝毎月第1日曜日、軽作業＝毎月第2・4木曜日、午前9時～正午 ※季節による時間変更や臨時活動日もあります。

場同公園自然観察センター(忠生がにやら自然館)

内同公園の保全整備、自然観察会・準備・行事への支援等

定10人(申し込み順)

申直接忠生がにやら自然館でボラン

ティア参加申込書に記入。

※申込者を対象に、3月17日(日)午前10時から忠生がにやら自然館で説明会を行います。

問同公園 ☎792・1326

お知らせ

広報まちだ

無料配布のご案内

広報まちだはポスト投函による無料配布を行っています。

対ハガキに住所・氏名(ふりがな)・電話番号・「広報まちだ」無料配布希望の旨・希望理由を明記し、町田市シルバー人材センター(〒194-0022、森野1-1-15、わくわくプラザ町田内)へ。

【更新確認のお知らせ】

既に無料配布のお申し込みをいただいている方で、4月以降の配布中止をご希望の方は同センター(☎723・2147)へご連絡下さい。

問広報課 ☎724・2101

4月1日から国民健康保険加入予定の方へ

証明書類をお持ちの方は 早めの手続きを

4月1日は、退職等で健康保険の資格を喪失した方が国民健康保険の加入手続きを行うため、窓口が大変混み合います。これまで加入していた健康保険の資格を、4月1日に喪失することが分かる証明書類をお持ちの方は、3月22日から、保険年金課保険加入係(市庁舎1階)、各市民センターで事前に入的手続きを行うことが

できます。

被扶養者であった方が一緒に加入する場合は、退職する方だけでなく、被扶養者であった方の喪失日も記載されている証明書類が必要です。手続きには証明書類と印鑑、官公庁発行の写真付き身分証明書をお持ち下さい。

問保険年金課 ☎724・2124

多摩都市計画道路3・1・6号南多摩尾根幹線(多摩市聖ヶ丘五丁目～南野三丁目間)建設事業

環境影響評価書の縦覧・閲覧等

日3月6日(水)～20日(水)、午前9時30分～午後4時30分(土・日曜日を除く)

場環境保全課(市庁舎7階)、市政情報課(市庁舎1階)、多摩市環境部環境政策課、稲城市市民部環境課、東京都環境局総務部環境政策課、東京都多摩環境事務所管理課

問環境保全課 ☎724・2711

黙とうを捧げましょう

いずれも当日は、防災無線で黙とうのご案内をします。

【東京都平和の日】

1945年3月10日、東京大空襲で一夜にして多くの尊い命が失われました。東京都では、平和国家日本の首都として、戦争の惨禍を再び繰り返さないことを誓い、3月10日を「東京都平和の日」と定めています。

戦没者のご冥福と世界平和を祈って黙とうを捧げましょう。

日3月10日(日)午後2時から1分間

【東日本大震災から8年】

2011年3月11日、東日本大震災で多くの方が被災されました。犠牲者のご冥福と被災地の1日も早い復興を祈って、黙とうを捧げましょう。

日3月11日(月)午後2時46分から1分間

問企画政策課 ☎724・2103

食品ロスをテーマに5・7・5調の川柳を募集します

【「まだ食べられたのに」もったいないことしま川柳】

「食品ロス」とは、本来食べられるはずなのに廃棄されてしまう食品のことです。日本では、食品ロスが年間約600万トンあり、その半分近くが家庭から排出されていると言われています。

そこでこの度、食品ロスをテーマにごみの減量を推進する川柳を募集します。

応募規定(各市民センターで配布、町田市ホームページで閲覧も可)を

ご確認ください。ご承諾いただいたうえで、ご応募下さい。

対市内在住、在勤、在学の方
日川柳(1人3作品まで)・雅号(ペンネーム)・応募者住所・氏名・電話番号を明記し、3月31日まで(必着)に、ハガキ・封書による郵送、FAXまたはEメールで3R推進課川柳募集担当(〒194-0202、下小山田町3160、FAX 797・5374、E-mail city2930@city.machida.tokyo.jp)へ。

【注意事項等】

○作品は未発表で、自作のものに限ります。

○応募作品は返却しません。

○採用作品の応募者には、記念品を差し上げます。

問3R推進課 ☎797・0530

2019年度町田市産業支援メニュー説明会

【チャレンジするならTOKYOの町田から!】

市では、10年後を見据え、市内事業者のさまざまなチャレンジを支援する「(仮称)町田市産業振興計画19-28」を3月に策定します。

本説明会では、計画の概要や、4月以降に予定している市の産業支援メニューについてお話しします。

日3月26日(火)午後3時～5時

場市庁舎

内「(仮称)町田市産業振興計画19-28」を策定した背景や最新の産業動向等の説明、2019年度産業支援メニュー(補助金や認定制度等)の説明

定50人(申し込み順)

申申込用紙(町田市ホームページでダウンロード)に必要事項を記入し、FAXで産業政策課(FAX 050・3101・9615)へ(電話での申し込みも可)。

問産業政策課 ☎724・3296

消費生活センター

特別相談を実施

【多重債務110番】

都と共催で、来所・電話相談を実施します。お気軽にご相談下さい。

日3月4日(月)、5日(火)、午前9時～正午、午後1時～4時

【若者のトラブル110番】

悪質商法被害防止共同キャンペーンの一環として、来所・電話相談を実施します。

日3月11日(月)、12日(火)、午前9時～正午、午後1時～4時

対市内在住、在勤、在学の方

場消費生活センター

相談専用電話 ☎722・0001

問同センター ☎725・8805

4月から町田市子宮頸がん検診・胃がんリスク検診の 対象者が変わります

問健康推進課 ☎725・5178

【子宮頸がん検診】

2年に1度の子宮頸がん検診(細胞診等)は、死亡率減少効果があることが明らかになっており、厚生労働省の「がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針」においても推奨されています。

そのため、検診の対象者を「20歳以上の女性」から「20歳以上で偶数年齢の女性」に変更します。

奇数年齢の方で前年度受けることができなかった方は、「町田市がん検診特例措置」を事前に申請することで受けることができます。申請書は4月から町田市ホームページでダウンロードできます。郵送をご希望の方は健康推進課へご連絡下さい。

【胃がんリスク検診】

胃がんの発生には、喫煙や食生活などの生活習慣や、幼少期に感染するピロリ菌が深く関わっています。成人になってからのピロリ菌感染はまれであると言われており、ピロリ菌の持続感染によって胃粘膜の萎縮が進むほど、胃がんが発生しやすくなります。

若い世代への胃がん対策を行うため、検診の対象年齢を「35歳以上」から「30歳以上」に拡大します。

○自己負担金免除の対象者を変更します

受診推奨のため、自己負担金(800円)免除の対象者を「30歳及び40歳」に変更します。

町田市民病院職員募集

問町田市民病院総務課 ☎722・2230(内線7415)

町田市民病院 採用 検索

職種	募集人員	受験資格	日程等	採用日
看護師	20人程度	1984年4月2日以降に生まれた、看護師の資格を有する、または2020年春までに取得見込みの方	○郵送受付=3月29日(金)まで(必着) ○持込受付=3月28日(木)、29日(金)、いずれも午後5時まで ○試験日=4月20日(出)	7月1日 10月1日
助産師	若干名	1984年4月2日以降に生まれた、助産師の資格を有する、または2020年春までに取得見込みの方		2020年1月1日 2020年4月1日

※試験実施要項・受験申込書・適性検査受検申込書は町田市民病院ホームページでダウンロードできます(町田市民病院・各市民センターでも配布)／郵送・持込みは町田市民病院総務課へ／受験資格、採用条件等は実施要項を十分に確認して下さい。

開催します 町田市民交通安全のつどい

やさしさが 走るこの街 この道路

問市民生活安全課 ☎724・4003

市では、町田・南大沢警察署や、町田・南大沢交通安全協会をはじめとする関係機関と連携し、交通安全対策に取り組んでいます。

その一環として、「町田市民交通安全のつどい」を開催します。

日3月17日(日)午後1時30分開演(開場は午後1時)

場町田市民ホール

※満席時は入場できない場合があります。

※駐車場はありません。

内式典、歩行者シミュレーターによる交通安全教室、木曾中学校吹奏楽部による演奏、夢二チャコ氏による歌謡ショー